

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
土木・造園科											
防災環境学											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	吉川弘文			実務 経験	有	職種	建設コンサルタント				
授業概要											
台風や地震などによる自然災害と日本人はどのように戦い、対応し、どのようにかかわってきたのか。地球を取り巻く環境問題や、地震・津波・土砂災害に対する防災について学ぶ。											
到達目標											
日本の複雑で特異な地形、地質、気象等の事象を歴史的な事象を捉えることにより、土木的下部構造の観点から徹底的に観察する。これにより、時間を経た現在に歴史的な日本人の知恵を知りかつ日本という国の防災環境のあり方の将来について理解を得ることを目標とする。											
授業方法											
土木工学とは、水と土の工学である。しかしそれよりも必要なものは、その土地の自然環境をすることである。自然を知らずして土木工学は成り立たない学問でもあります。自然環境とは、地形、地質、気候条件等である。歴史的事実を背景に地形、地質、気候条件を基に、徳川家康の街づくりを見ることにより、現在そして将来につながる防災について学習する。											
成績評価方法											
期末試験、小テスト、レポート、授業への参加度を総合的に評価する。											
履修上の注意											
単に歴史的事実を捉えるのではなく、地形を見ていると新しい歴史が見えてくる。この驚きが、日本各地の地形と気象を改めて見直していく動力となる。地形や気象から見る歴史は、今まで定説と言われていた歴史と異なる場合がある。しかし、地形と気象は動かない事実である。そのぶれない地形と気象を根拠として共有していれば、議論は拡散せず、客観的に本来あるべき方向へ向かっていくものである。											
教科書教材											
プリントを配布する。											
回数	授業計画										
第 1 回	なぜ日本は欧米列国の植民地にならなかったか①										
第 2 回	なぜ日本は欧米列国の植民地にならなかったか②										
第 3 回	なぜ江戸は世界最大の都市になれたか①										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
土木・造園科	
防災環境学	
第4回	なぜ江戸は世界最大の都市になれたか②
第5回	なぜ江戸は世界最大の都市になれたか③
第6回	なぜ家康は「利根川」を東に曲げたのか？
第7回	江戸100万人の飲み水をなぜ確保できたのか？
第8回	なぜ吉原遊郭は移転したのか？
第9回	貧しい横浜村がなぜ、近代日本の表玄関になれたか！
第10回	なぜ勝海舟は「治水と堤防」で明治新政府に怒ったか！
第11回	日本人の平均寿命をV字回復させたのは誰か？
第12回	なぜ世界一の「リサイクル都市」江戸は崩壊したのか！
第13回	なぜ日本語は「分裂」せず、現代まで生き残ったか
第14回	日本文明は生き残れるか？
第15回	なぜ日本列島は「生きたリン鉱脈」の宝庫なのか？